



第3号

こまがた元気会だより



いよいよ冬本番の季節になってきました！

今年は雪が多いとの予報…。昨年降らなかった分、今年にどさっとやってくるのでしょうか？
そんな中でも、こまがた元気会は未来に向けて楽しく活動しております。

11月は視察研修月間。様々な事例を学ぶことができました！今回はその情報をご報告します。

元気会では二本松東和地区へ（11月20日実施）

視察先：NPO 法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会

平成15年に「ゆうきの里東和」を設立。平成17年10月に法人化。
道の駅「ふくしま東和」を拠点としながら、養蚕の衰退とともに畑に残された桑の利活用等の特産品開発、販売、移住者の受入れ（これまで30人ほど）などに積極的に取り組んでいます。次のような関連会社も設立されています。



ふくしま農家の夢ワイン株式会社

平成24年9月設立

ブドウを栽培しオリジナルワインや地元産
リングでのシードル等を製造・販売しています。



(有)ファインによる堆肥センターの運営

有機野菜は土づくりから。畜産農家と連携し、地域の資源（牛ふん、食品残さなど）を活用し堆肥を作っている。喜多方から買いに行く人も。

令和2年12月15日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字竹の花1372-1 電話/FAX 0241-27-8515

《編集協力》NPO 法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市常盤町5004-1

生活支え合い会議は、会津若松市湊地区へ（11月12日実施）

視察先：NPO 法人みんなと湊まちづくりネットワーク

平成 27 年に協議会を設立。令和 2 年 3 月に NPO 法人化。湊公民館内に事務局を置き、会津若松市の集落支援員 1 名、広報等の担当職員 1 名が配置されています。

＊直売所の開設

＊みなとチャンネル事業（インターネット接続したテレビでバスの予約や見守り等を行う）

＊みなとバス事業（予約を受け路線バス接続等のため運行）など、行政の補助金等を活用しながら多彩な事業展開しています。

・はら笑音交^{しょうがっこう}で昼食

解体寸前だった廃校（原小学校）を地元の要請で取り止め、カフェとして改修整備し、地元の女性の方々が食事を提供しています。



左の写真は
「はら笑御膳（1,200 円）」
とても美味しく頂きました！

部会活動からのお知らせ

メグスリノキ発芽プロジェクト部会の活動

11月11日、関係者により杓子ヶ入りメグスリノキの種子を採取するため木の周りにシートやネットを設置しました。11月27日に回収作業を行いました。残念ながら種子は見当たらず採取できませんでした。（今年の異常気象が原因か？）。懲りずに今後とも活動を継続します。現在は、地区内にあるメグスリノキの確認を行っています。

これからの掲載予定



- ・11月13日に支え合い会議メンバーで喜多方市のデマンドバス（予約型乗合交通みんべえ号）の体験試乗行っておりますが、使い勝手が良いかどうか等そのあらしを今後報告します。
- ・「こまがた元気ビジョン」の素案づくりを作業部会で進めていますが、素案骨子を12月末号でお知らせします。